

せいしんがい報

2011年1月1日 第87号

注目記事

◆1ページ◆ 年頭のあいさつ

救護施設やしおみ荘
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 8 9-3 3 3 3 3 3 3 3 4 ㊟(0246) 8 9-3 3 3 3 4

知的障がい者通勤寮 レジデンスなごそ
〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 7 8-1 3 3 6 ㊟(0246) 6 5-4 1 6 0

ケアホーム・グループホーム
メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりぎり、コーポおかおな

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる
〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 6 5-5 2 2 2

知的障がい者更生施設ふじみ更生園
ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384
☎(0246) 8 9-3 4 0 0 ㊟(0246) 8 9-3 4 5 4

虹のかけはし
〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7
植田ビル2F
☎(0246) 7 7-2 8 8 5 ㊟(0246) 7 7-2 8 8 6

ワークセンターしおさい
〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町11-10
☎(0246) 7 3-2 0 7 7 ㊟(0246) 7 3-2 0 7 8

手打ちうどん 天眞庵
〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎(0246) 7 7-2 0 3 3

ヘルパーステーションあくていぶ
〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7
植田ビル3F
☎(0246) 6 2-8 8 1 0 ㊟(0246) 6 2-8 8 1 0

児童デイサービスちゃーむ・日中一時支援事業ウイズ
〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛行上13-23
☎(0246) 7 3-2 0 3 3 ㊟(0246) 7 3-2 0 3 4



至福の年がきますように

社会福祉法人 誠心会
理事長 松崎 有一

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、多くの方から陰に陽に当法人に対しご支援を賜りましたことに対し、本誌をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は、世界では米中間選挙で与党民主党が敗北、欧州の財政・金融危機、通貨安が激化、チリ鉱山事故での作業員救出、北朝鮮の韓国に向けた砲撃等、の事件が起きました。

一方、我が国では、宮崎県での口蹄疫の被害拡大、観測史上最高の猛暑、参議院議員選挙で民主党大敗によるねじれ国会での政治の混乱、円高の進行、尖閣諸島で中国漁船が巡視船に衝突、ビデオ流出事故など、大きな話題がありました。

このように、世界もわが国も政治、経済の混乱が続いた一年でありました。

障害福祉関係に目を向けて見ると、障害者総合福祉法の成立までに現在の障害者自立支援法の一部見直しとして、昨年の臨時国会において、いわゆる「つ

なぎ法案」が成立しました。

これらは、地域生活支援のための法改正でありました。その内容は、利用者負担の見直し、障害者の範囲の見直し、相談支援の充実、障害児支援の強化、地域における自立した生活のための支援の充実などでありました。

さらに、障害者制度改革推進会議においては、障害者制度改革の推進のための第二次意見「案」が出されました。それらは、大きく分けて障害者基本法の改正並びに基本的施策関係、そして、「障害」の表記の問題でありました。このように障害者福祉も大きく変容しようとしています。

しかし、法律改正があっても我々の基本は、その人がその人らしく生きていける社会作りに寄与することです。

株式相場には、「寅千里走り、卯跳ねる。辰巳天井」という格言があります。つまり、寅年で上昇気運が高まり、卯年で急上昇し、辰年で維持するというサイクルがあります。

このように、景気が回復し明るい話題の多い年になりますようご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

救護施設やしおみ荘
施設長 上遠野 重行

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は当施設の様々な事業運営に対しまして、地域の皆様をはじめとし多くの方々からの、ご支援・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

本年も倍旧のご愛顧のほどお願い申し上げます。

昨年は経済不況と言われ、更には雇用不安を生みだし格差社会を助長しており、社会生活は一向に良くなる気配は見えない状況にあり、そんな中、最後

のセーフティネットと言われる生活保護制度についても、統計が示すように、ここ数年来保護率は上昇しており、救護施設においても、何らかの影響があるものと思われるところではありますが、救護施設が担うべき役割は変わりなく、利用者の自己実現と自立支援に向けて取り組んでいかなければなりません。

当施設としましては利用者の高齢化が進み、車いす等を利用しなければならない人が多くなってきております。個々人の特性にあった適切な支援を行っていかねばならないと考えており、職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも皆様の御指導・御協力をお願い申し上げます。

新年のご挨拶

2011年 卯年

心豊かな一年に！

〈就労継続支援B型 虹のかけはし・しおさい・天真庵〉

管理者 長谷川キヨ子

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

一昨年意気揚々と政権交代を果たした民主党も、去年は元気がなく、国民の期待に応えられていなかったようですが、24年度に予定されている障害者総合福祉法については当事者や家族・有識者との話し合いを重ね、障がいを持つ人々が生き

お一人おひとりの笑顔と言葉を大切に

〈ヘルパーステーションあくていぶ〉 管理者 鈴木 美智

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、色々とお世話になり有難うございました。

「生きているうち、はたらけるうち、日のくれぬうち」相田みつをさんの言葉です。皆様は、この言葉をどう捉えるのでしょうか？みつをさんはどんな気持ちで書いたのでしょうか？

〈児童デイサービス チャーむ・日中一時支援事業ウィズ〉

管理者 小宅 幸恵

新年明けましておめでとうございます。

今年も、チャーむ・ウィズの名前に相応しく利用者の皆様、地域の皆様に愛され支えられて新しい年を迎えられたことを心から感謝致します。

去年は、日中活動や各行事参加で様々な経験を

〈レジデンスなこそ〉 施設長 大橋 梨香

新年明けましておめでとうございます。

平成18年に通勤寮として開所し、地域生活に向けたサービスを提供する事で、複数の利用者がグループホームや単身生活へ移行する事が出来ました。

〈地域生活相談室せんとらる〉 矢吹 美和

新年明けましておめでとうございます。

去年は新たに、いわき市委託事業として居住サポート事業を開始しました。居住サポート事業では、障がいのある方の民間賃貸住宅への入居の際に、様々な理由から入居が困難になっている方を支援しています。この居住サポート事業を多くの方々に知っていただき、活用していただくことで、

生きと人生を送れるような内容に練りに練っていただくように強く期待するところです。

さて、新たな年を迎え、私達就労系事業所にとって工賃アップをどう実現するかが大きな課題であることは変わらないわけですが、利用者の人としての幸福、人との関わりの中で成長していくという人間本来の目標を忘れないという考え方を基軸に据えた上で、工賃向上を目指すことが必要なことだと思います。

心と心がふれ合い、一人ひとりの人生が豊かなものになりますように、われわれ職員一同精一杯頑張っまいますので本年もよろしく願い申し上げます。

一つの言葉でも、色々な角度から、色々な見方や感じ方が出来ます。

その方がどうしたいのか？色々な角度から見て考え、今必要な支援を導き出し、その方の素敵な笑顔に出会う事が出来たなら、これほどの幸せはありません。

今年も、皆様の素敵な笑顔に会えるよう、努力してまいりますので、皆様、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

積み重ねることによって本来持っている力を発揮する機会が増え、利用者一人ひとりの自信や成長を感じ取ることができた一年でした。

今年も、利用者の個々の力を高めていけるようエンパワメントの視点で支援を心掛けながらサービスの質の向上に努めていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしく願い致します。

今年で旧法通勤寮としての役割は終了しますが、本人達が地域で自立し、自分らしい生活を営む事ができるように、一人ひとりのニーズに基づいた支援を行えるように切磋琢磨していきたいと思ひます。今年もどうぞよろしく願い致します。

多くの方々の地域生活を支援して行きたいと思ひます。また、去年は念願の新車輛も整備され、今年、よりフットワークを軽く、日々の相談支援に取り組んでいきたいと思ひております。今後とも、地域の方々や様々な関係機関と、連携を図りながら、障がいのある方の「自分らしさ」を支援していきたいと思ひています。本年もどうぞよろしく願い致します。

やしおみ荘へ行こう やしおみ荘

11月11日(木)、上遠野小学校4年生28名が来荘し、利用者との交流を図りました。昨年は新型インフルエンザの流行により、行事が中止となってしまいましたが、今年はそのような心配もなく、天候にも恵まれました。

施設長より福祉講話を受け、その後、「ランプシェード」「クリスマスリース」「メッセージボード」「お茶」に分かれて活動し、利用者との交流を図りました。はじめは緊張と恥ずかしさからお互いに黙々と活動していましたが、分らないところを聞きあったり、「きれいに作ろう」という同じ目標を持つ事で、その場が徐々に和やかな雰囲気となり、最後には笑顔であふれていました。

「お茶」では、利用者がお点前を披露し、参加した子どもにお茶を点てました。少々苦く大人の味でしたが、「美味しい」との感想も聞かれ、皆おかわりをしていました。今度は子ども達がお茶を点てる番です。利用者が先生となり、子ども達一人一人にお茶の点て方を教えると、なかなかできない体験に徐々に率先して行いたいと話す子ども達の姿が見られ、真剣な表情で日本の伝統文化に触れていました。

利用者の中には「ありがとう」と握手を求めたり、活動している子ども達の姿を笑顔で眺めていたり充実した一日となりました。

芋煮会 チャーむ

10月9日(土)、あいにくの雨にみまわれましたが、遠野オートキャンプ場にて芋煮会を行いました。

焼肉・焼きそば・豚汁の他に、秋の味覚のさんまや焼き芋もたくさんいただき食欲の秋を満喫しました。その後に家族対抗の輪投げゲームやシャボン玉をして楽しいひとときを過ごしました。私たち職員も、普段ゆっくりと話す機会がない保護者の皆さまと交流を深めることができ有意義な一日でした。



健康ウォーキング ふじみ更生園

10月22日(金)、健康ウォーキングが行われました。園から遠野オートキャンプ場までの最長5kmをウォーキングしました。秋晴れの中、周囲の山々の景色を見たり、落ちているゴミを拾いながらキャンプ場へ向かいました。終盤では疲れが見られた方もいましたが、「もう少しだよ」と皆が励

まし合いながら無事に到着することが出来ました。キャンプ場では、川のせせらぎや紅葉を背景に、行楽弁当で腹ごしらえをし、その後ボール遊びや周囲を散策して過ごしました。園に戻ると皆「疲れた」と言っていたのですが、その顔は秋晴れの空にも負けないくらい晴れやかでした。



全国障がい者スポーツ大会に参加して コーポおかの利用者 H.K

10月23日(土)～25日(月)に全国障がい者スポーツ大会ゆめ半島千葉大会に行ってきました。

自分は走り幅とびと400mに出ました。

今までの力を出してガンバリましたが、走り幅とびが7位、400mが4位で終わりました。

福島県内では、1位になっても、全国のかべはレベルが高いと思いました。しかし、これで終わりに

はしません。来年の山口国体にも、出たいと思います。自分の力を出し切りたいと思います。

今回の大会では、仲間ができました。本当に良かったです。そしてまた、気合いをいれて練習をガンバリたいと思います。本当にいい思い出になりました。うれしいです。

コスモス通り一泊旅行 ～千葉旅行～ ふじみ更生園

11月4日(木)、元気に挨拶をして千葉方面に出発。初日はマザー牧場を見学し、大きなトラクターに引かれる客車に乗りながら、さまざまな動物との触れ合いを楽しみました。宿泊先はその名も竜宮城。宴会で豪華な料理やカラオケで楽しい時間を過ごした後、金銀の湯船に浸かり一日の疲れを癒す、まさに浦島太郎になったような気持ちでした。翌日5日

(金)は海ほたると船の博物館を見学、沢山のお土産を買い、帰りのバスに乗り込む皆の足取りはまだまだ元気でした。園に到着すると、さくら通りの利用者や職員が笑顔で出迎えてくれ、「ただいま」「おかえり」を交わせる温かさが、旅行の思い出を一層輝かせてくれるのだなと感じました。本当に充実した2日間でした。

さくら通り一泊旅行 ～栃木旅行～ ふじみ更生園

11月11日(木)～12日(金)、待ちに待ったさくら通り一泊旅行。日光江戸村、那須どうぶつ王国に行ってきました。二日間続けて晴天に恵まれました。(みなさんの日頃の行いがよい、晴女と晴男のお陰

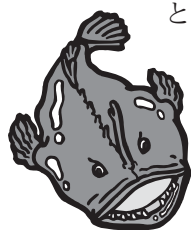
ですね)バスの中では秋の風物詩、紅葉を眺めつつお菓子を頬張り、目指すは江戸村です。忍者や侍のチャンバラショーに驚き、江戸時代の建物を堪能しました。宿泊先のホテル鬼怒川御苑では、貸切露天風呂でゆっくりと温まり、ほっこりした後は宴会が待っています。豪華な食事にカラオケタイムでは美声が響き、とても盛り上がりました。二日目の那須どうぶつ王国では、おそろおそろ動物に手を伸ばし、触れた瞬間に「かわいい」とあふれる笑顔が印象的でした。また、バードショーを鑑賞し、馬や羊への餌付けも体験しました。動物に触れて心が癒されただけではなく、高台からの眺めと開放的な自然とおいしい空気を楽しみました。利用者、職員共に驚きや癒しにあふれた旅行となりました。



日帰り旅行 ～山海館～ ふじみ更生園

11月18日(木)、ふじみ更生園一行は、北茨城市にあるホテル、山海館に出掛けました。この山海館はテレビによく取り上げられるほど人気のホテルです。この季節はあんこうを始めとした美味しい魚料理や見渡す限りの太平洋に臨む露天風呂等が自慢です。普段口にする事の出来ないあんこう鍋やあんこうのから揚げに舌鼓を打ち、ぺろりとお料理を平らげていま

ました。食事の後はみんな露天風呂に入りました。始めのうちは吹きつける潮風に「寒い」と声を上



げていましたが、露天風呂に入り、絶景を眺めながら体を温めていました。天候にも恵まれ、体も心もリフレッシュ。思い出の一日となりました。



忘年会



やしおみ荘

12月16日(木)、やしおみ荘の体育館にて12月の誕生会を兼ねた忘年会が行われました。会が始まる前から何が行なわれるのか楽しみにしている様子で、準備をしている職員の姿を期待の眼差しで眺めていました。各棟でカラオケを2曲ずつ選曲し、それぞれの得意

の曲を熱唱しました。なかなかマイクを手放さずに歌に集中している方、歌詞を見ずに歌手になりきって歌っている方など様々で、歌っている方も見ている方も笑顔であふれていました。外は今年一番の冬将軍の到来で気温も低く、風もひんやりしていましたが、体育館の中は利用者の熱気で寒さも忘れてしまう程でした。

また、地域のボランティアの方が当日来荘し、利用者の中で歌を披露して頂き、利用者にとってはサプライズのプレゼントとなりました。

12月の誕生会では、5名の利用者が誕生日プレゼントをもらい、プレゼントの中身を気にしながらも、綺麗に包装されたプレゼントを大事に抱え、とても嬉しそうでした。会食の際には、会の余韻に浸りながら、和気藹々とした雰囲気の中で、美味しい料理に利用者も自然と表情もほころんでいるようでした。

今年1年を一人ひとりが振り返り、来年も健康に過ごし、良き1年となるよう心から祈りながら、幕を閉じました。



やしおみ荘

12月24日(金)、職員手づくりのクリスマス会。アットホームな中、みなさんの笑顔にあふれていました。



ふじみ更生園

12月23日(木) ウェディングパークやまたまやでのクリスマス会。今年はりりぱっと音楽教室の皆さんが素敵な演奏を披露してくれました。



レジデンスなこそ・グループホーム

12月23日(木) スパリゾートハワイアンズ・コンベンションホール・ラピータにて合同クリスマス会を開催いたしました。参加者34名それぞれ今年頑張った事を報告したり、成人を迎えた人は抱負を述べ、互いの努力と未来に拍手を送りあいました。その後は豪華な食事と豪華商品が隠れているビンゴ大会で大いに盛り上がり、ハワイアンズのショーを堪能し利用者・保護者・職員共々楽しい時間を満喫する事が出来ました。

虹のかけはし・しおさい・天真庵

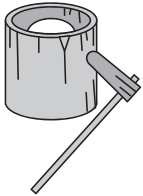
12月22日(水)、1日の作業を終えた夕方、ホテルアクセスにて三事業所合同クリスマス忘年会が開催されました。お洒落を楽しめる、大切な時間に気合が入る利用者もあり、どれだけこの日を心待ちにしていたのか感じる事が出来ました。

利用者の素敵な開会の言葉で幕開け。福祉の現状を含めた松崎理事長の挨拶の後、保護者代表よりの乾杯の音頭で会食となりました。美味しい料理に舌鼓を打ちながら、利用者今年1年を振り返っていただきました。一人ひとりが頑張った事や出来事を話してくれ、どの利用者の言葉にもそれぞれの個性が溢れていました。会が進むにつれ、笑顔があらゆる場所で煌き、利用者・保護者・職員が融合し、思い思いの時間を過ごす事が出来ました。会の半ばには、すずむし会の演奏がありました。オカリナによるクリスマスソングや懐かしいメロディの音色に心癒され、中には「懐かしい」「大好き」と言葉に出す利用者もあり、素敵な時間を



過ごす事が出来ました。最後は、利用者のお楽しみのカラオケ。自慢の喉を存分に披露したり、歌に合わせて踊ったりし、楽しい忘年会になりました。カラオケで終わり…と思いましたが、突然のサンタクロースの登場。サンタさんが、皆に幸せの入ったプレゼントを配ってくれ、笑顔の輪が広がりました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、会は幕を閉じました。

今年1年の最後に素敵な会が出来ました。すずむし会の皆様、素敵な演奏をありがとうございました。紙面をお借りして、御礼申し上げます。



それ！ぺったんこ！

ふじみ更生園・ちゃーむ

12月28日（火）ちゃーむの子ども達が来園し、ふじみ更生園で餅つきが行われました。はじめは遠巻

きに見ていた方もいざ始まると待ち切れない様子で「よいしょ、よいしょ」と応援の声をかけていました。いよいよ自分の番となった方々は杵を大きく持ち上げぺったんこ！皆の頑張りのお陰で真っ白なお餅が出来上がりました。その後はきな粉やあんこをつけて、つきたてのお餅を頂きました。

「ハートフル・イン・やしおみ」の冊子ができました

やしおみ荘

毎年、夏休み期間中に小学校5、6年生を対象とした恒例行事「ハートフル・イン・やしおみ」の冊子が出来上がりました。法人内の各施設をめぐる企画は、今回で2回目。皆さまからのアドバイスを活かし、色々なアイデアを盛

り込み、『福祉は身近なもの』と感じていただける内容となりました。冊子を通して、スナップ写真では、福祉体験をする前の緊張した面持ちから、ふれあい後の笑顔いっぱいの様子に、その変化が伺え、福祉に対しての気持ちの移り変わりが、アンケートから読み取る事ができました。小学生のみなさんが、これから福祉を考える上で、この「ハートフル・イン・やしおみ」の体験を思い出していただければ幸いです。

心肺蘇生法・AED演習を体験して

やしおみ荘

荘内のAED設置により、10月13日（水）、消防署員の方を招き、「心肺蘇生法・AED使用の演習」を行ないました。蘇生法、AEDの使用方法を丁寧に教えていただいた後、人形を前に実践。演習中は、なんともいえない緊張感に包まれていました。手順を踏んだ、一つひとつの蘇生法の積み重ねが、命を救うチャンスとなるため、冷静な対応がいかに大切かを実感しました。演習後は、職員から多くの質問が飛び交い、互いに理解を深めることができ、命

の重みを改めて痛感する貴重な時間となりました。



利用者手記 コーポおかのな

コーポおかのなの生活はとてもたのしいです。みんなとなかよく話をしたりしています。あとはそうじをしたり、

せんたくをやったりしています。レジデンスを出た時とてもさびしいきぶんになりました。あとはみんなとなかよくしています。

M. E



ありがとうございました

ふじみ更生園

12月22日（水）第一生命労働組合福島支部様よりふじみ更生園へ車椅子1台を頂きました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

ご寄付をいただいた皆様 平成22年10月～12月 さとう理容所様 ご厚情に感謝いたします

編集後記

2010年は人と人との関係が希薄となりつつある現代社会を表した「無縁社会」が流行語に選ばれるなど暗い話題が多い1年でした。2011年は人と人との絆を感じる事が出来る明るい1年になってほしいものです。最後に、「整いました」。「新年」とかけて「玉手箱」とときます。その心は「開ける（明ける）と年をとります」。お後がよろしいようで。

これからの予定

やしおみ荘

- 1月
 - ◎新年会
 - ◎初釜
- 2月
 - ◎園児との交流会
 - ◎節分
 - ◎社会性自立支援
- 3月
 - ◎ビデオ鑑賞
 - ◎ひなまつり



ふじみ更生園

- 1月
 - ◎新年会
 - 2月
 - ◎豆まき
- ### 虹のかけはし
- 1月
 - ◎新年会
 - 2月
 - ◎カラオケ大会



ワークセンターしおさい

- 1月
 - ◎新年会
- 2月
 - ◎節分

レジデンス・GH/CH合同

- 1月
 - ◎新年会
- 2月
 - ◎節分

せんとらる

- 3月
 - ◎セミナー開催

デイサービスちゃーむ

- 1月
 - ◎新年会
- 2月
 - ◎節分
- 3月
 - ◎ひな祭り

天真庵

- 1月
 - ◎新年会